

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2012年4月10日設定）	
運用方針	主として円建ての外国投資信託であるアムンディ・インディア・ボンド・ファンドーI2Jクラスの投資信託証券への投資を通じて、インドの債券に実質的な投資を行い、主として利子収益の確保をめざして運用を行います。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。投資対象とする円建外国投資信託は、アムンディ・シンガポール・リミテッドが運用を行います。	
主要運用対象	Navio インド債券 ファンド	アムンディ・インディア・ボンド・ファンドーI2Jクラスおよびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	アムンディ・インディア・ボンド・ファンドーI2Jクラス	インドの現地通貨建て債券および短期金融商品、インドを本拠地とする、もしくは同国を主な事業拠点とする発行体が発行する米ドル建て債券、米国債、米ドル建て国際機関債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）」およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# Navio インド債券ファンド



第66期（決算日：2017年10月18日）  
 第67期（決算日：2017年11月20日）  
 第68期（決算日：2017年12月18日）  
 第69期（決算日：2018年1月18日）  
 第70期（決算日：2018年2月19日）  
 第71期（決算日：2018年3月19日）



### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「Navio インド債券ファンド」は、去る3月19日に第71期の決算を行いましたので、法令に基づいて第66期～第71期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
42期(2015年10月19日)	12,031		50	2.6	0.1	—	97.5	1,228
43期(2015年11月18日)	12,215		50	1.9	0.1	—	97.3	1,258
44期(2015年12月18日)	12,031		50	△1.1	0.1	—	97.9	1,235
45期(2016年1月18日)	11,254		50	△6.0	0.1	—	98.0	1,168
46期(2016年2月18日)	10,823		50	△3.4	0.0	—	97.6	1,126
47期(2016年3月18日)	10,864		50	0.8	0.1	—	98.5	1,136
48期(2016年4月18日)	10,765		50	△0.5	0.1	—	98.4	1,126
49期(2016年5月18日)	10,711		50	△0.0	0.0	—	98.1	1,123
50期(2016年6月20日)	10,181		50	△4.5	0.0	—	98.1	1,065
51期(2016年7月19日)	10,413		50	2.8	0.0	—	98.5	1,086
52期(2016年8月18日)	10,037		50	△3.1	0.0	—	98.2	1,049
53期(2016年9月20日)	10,150		50	1.6	0.0	—	97.2	1,055
54期(2016年10月18日)	10,437		50	3.3	0.0	—	98.1	1,076
55期(2016年11月18日)	10,885		50	4.8	0.0	—	98.3	1,121
56期(2016年12月19日)	11,728		50	8.2	0.0	—	98.3	1,196
57期(2017年1月18日)	11,189		50	△4.2	0.0	—	97.9	1,146
58期(2017年2月20日)	11,227		50	0.8	0.0	—	97.4	1,156
59期(2017年3月21日)	11,395		50	1.9	0.0	—	97.5	1,173
60期(2017年4月18日)	11,127		50	△1.9	—	—	97.9	1,147
61期(2017年5月18日)	11,453		50	3.4	—	—	97.6	1,186
62期(2017年6月19日)	11,443		50	0.3	—	—	98.4	1,187
63期(2017年7月18日)	11,675		50	2.5	—	—	98.1	1,217
64期(2017年8月18日)	11,518		50	△0.9	—	—	97.3	1,212
65期(2017年9月19日)	11,584		50	1.0	—	—	98.0	1,009
66期(2017年10月18日)	11,509		50	△0.2	—	—	95.9	657
67期(2017年11月20日)	11,416		50	△0.4	—	—	98.5	305
68期(2017年12月18日)	11,592		50	2.0	—	—	98.2	195
69期(2018年1月18日)	11,416		50	△1.1	—	—	97.9	201
70期(2018年2月19日)	10,849		50	△4.5	—	—	97.1	200
71期(2018年3月19日)	10,616		50	△1.7	—	—	99.6	207

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、主として円建ての外国投資信託であるアムンディ・インディア・ボンド・ファンドーI 2 Jクラスの投資信託証券への投資を通じて、インドの債券に実質的な投資を行い、主として利子収益の確保をめざして運用を行いますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	証 券 率
			騰 落 率	率						
第66期	(期 首) 2017年9月19日	円 11,584	% -	% -	% -	% -	% -	% 98.0		
	9月末	11,466	△1.0	-	-	-	-	98.2		
	(期 末) 2017年10月18日	11,559	△0.2	-	-	-	-	95.9		
第67期	(期 首) 2017年10月18日	11,509	-	-	-	-	-	95.9		
	10月末	11,627	1.0	-	-	-	-	98.3		
	(期 末) 2017年11月20日	11,466	△0.4	-	-	-	-	98.5		
第68期	(期 首) 2017年11月20日	11,416	-	-	-	-	-	98.5		
	11月末	11,535	1.0	-	-	-	-	97.7		
	(期 末) 2017年12月18日	11,642	2.0	-	-	-	-	98.2		
第69期	(期 首) 2017年12月18日	11,592	-	-	-	-	-	98.2		
	12月末	11,598	0.1	-	-	-	-	97.6		
	(期 末) 2018年1月18日	11,466	△1.1	-	-	-	-	97.9		
第70期	(期 首) 2018年1月18日	11,416	-	-	-	-	-	97.9		
	1月末	11,256	△1.4	-	-	-	-	97.1		
	(期 末) 2018年2月19日	10,899	△4.5	-	-	-	-	97.1		
第71期	(期 首) 2018年2月19日	10,849	-	-	-	-	-	97.1		
	2月末	10,855	0.1	-	-	-	-	97.8		
	(期 末) 2018年3月19日	10,666	△1.7	-	-	-	-	99.6		

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

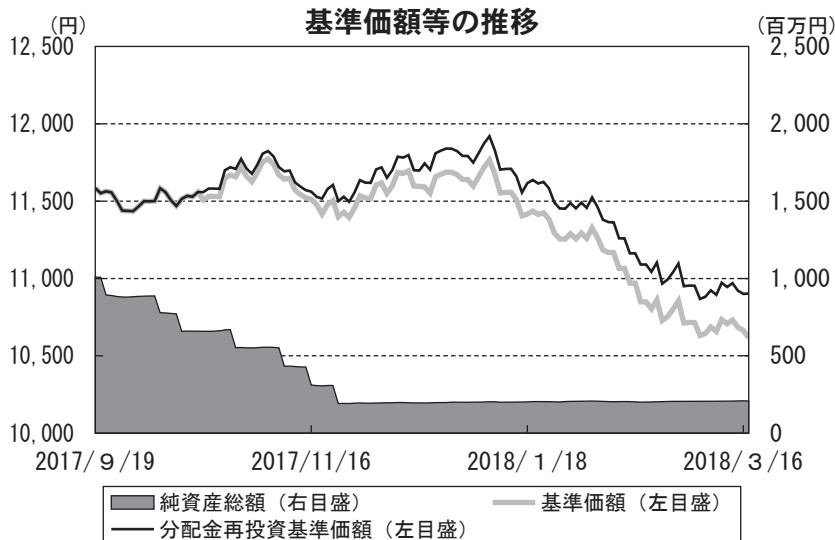
(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

## 運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第66期～第71期：2017/9/20～2018/3/19)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ5.9% (分配金再投資ベース) の下落となりました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の主な変動要因

上昇要因	債券の利子収益を獲得したことなどが基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	保有しているインドルピー建てインド債券が下落したこと、インドルピーが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境について

(第66期～第71期：2017/9/20～2018/3/19)

## 金利の推移



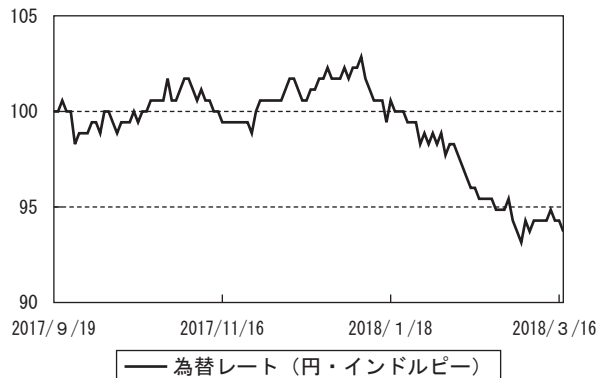
(注) 現地日付ベースで記載しております。

## ◎債券市況

- ・インドルピー建てのインド債券市場では、原油価格の上昇などを背景にインフレ懸念が高まったことなどが影響し、当作成期を通じて見ると、インド金利は上昇しました。
- ・米ドル建てのインド債券市場では、原油価格の上昇や世界的な株式市況の上昇などを背景に投資家のリスク許容度が高まったことなどが影響し、当作成期を通じて見ると、スプレッド（米国債に対する上乗せ金利）は縮小しました。

## 為替市況の推移

(当作成期首を100として指数化)



## ◎為替市況

- ・原油価格が上昇する中、経常赤字が拡大するとの懸念が高まったことなどが影響し、インドルピーは対円で下落しました。

### ◎国内短期金融市場

- ・ 当作成期の短期金融市場を見ると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）は、マイナス金利の適用以降であることから、マイナス圏で推移しました。2018年3月19日のコール・レートは-0.062%となりました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

**i** 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

### <N a v i o インド債券ファンド>

- ・ 円建て外国投資信託であるアムンディ・インディア・ボンド・ファンドーI 2 Jクラスへの投資を通じて、インドの債券等を高位に組み入れました。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。
- ・ 当作成期は、債券の利子収益を獲得したことなどがプラスに寄与したものの、保有しているインドルピー建てインド債券が下落したこと、インドルピーが対円で下落したことなどがマイナスに影響し、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

### <アムンディ・インディア・ボンド・ファンドーI 2 Jクラス>

基準価額は当作成期首に比べ5.4%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

### ◎種別構成等

- ・ インド関連の発行体が発行するインドルピー建て債券や米ドル建て債券などを組み入れたポートフォリオで運用しました。インドルピー建て債券については、流動性等を勘案し、国債を中心に事業債や政府機関債などを組み入れて運用しました。米ドル建て債券については、ファンダメンタルズが良好と考えるインド関連の発行体が発行する事業債などを組み入れて運用しました。
- ・ 米ドル建て債券への投資分に対しては、米国債先物を売り建てることにより米国金利変動による債券価格の変動リスクを概ね回避しました。為替については、米ドル売りインドルピー買いの為替取引を行い、インドルピーの比率を高位としました。
- ・ 当作成期は、ファンドの純資産が増加する中、米ドル建ての国際機関債の組み入れを解消した一方、米ドル建てのインド事業債などを買い増しました。
- ・ 当作成期を通じて見ると、債券の利子収益を獲得したことなどがプラスに寄与したものの、保有しているインドルピー建てインド債券が下落したこと、インドルピーが対円で下落したことなどがマイナスに影響し、基準価額は下落しました。

(ご参考)

**利回り・デュレーション (平均回収期間や金利感応度)**

2017年8月末

2018年2月末

最終利回り	4.39%	➔	最終利回り	4.57%
デュレーション	2.65年		デュレーション	2.31年

- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

**<マネー・マーケット・マザーファンド>**

基準価額は当作成期首に比べ横ばいとなりました。

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は横ばいとなりました。

**当該投資信託のベンチマークとの差異について**

- ・当ファンドは、主として円建ての外国投資信託であるアムンディ・インディア・ボンド・ファンドーI 2 Jクラスの投資信託証券への投資を通じて、インドの債券に実質的な投資を行い、主として利子収益の確保をめざして運用を行います。特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

**i** 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額的水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2017年9月20日～ 2017年10月18日	2017年10月19日～ 2017年11月20日	2017年11月21日～ 2017年12月18日	2017年12月19日～ 2018年1月18日	2018年1月19日～ 2018年2月19日	2018年2月20日～ 2018年3月19日
当期分配金	50	50	50	50	50	50
（対基準価額比率）	0.433%	0.436%	0.429%	0.436%	0.459%	0.469%
当期の収益	49	43	50	50	50	50
当期の収益以外	0	7	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	3,206	3,199	3,208	3,211	3,215	3,217

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。



## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### <N a v i o インド債券ファンド>

#### ◎今後の運用方針

- ・円建て外国投資信託への投資を通じてインドの債券等を高位に組み入れた運用を行うとともに、一部、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券の組み入れを維持し、毎月の安定した分配をめざしていく方針です。

### <アムンディ・インディア・ボンド・ファンドー I 2 Jクラス>

#### ◎運用環境の見通し

- ・インドでは、原油価格の動向などに注意が必要であるものの、インフレがインド準備銀行（中央銀行）の目標値のレンジ内で推移すると見ていること、税制改革を含む構造改革の進展を背景にインド政府の税収などが増加し、財政健全化が進むと見込まれることなどがインド債券市況にプラスに寄与すると考えます。
- ・為替市場では、インドの金利水準が相対的に高いこと、構造改革の進展とともに海外からの直接投資や相対的に高い経済成長が続くと見込まれることなどから、インドルピーは対米ドルや対円で底堅く推移すると考えます。

#### ◎今後の運用方針

- ・インドの債券等に投資し、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざします。米ドル建て資産に投資した場合については、原則として実質インドルピー建てとなるように為替取引を行います。また、米ドル建て債券への投資分に対しては、米国債先物売り建てることにより米国金利変動による債券価格の変動リスクを回避します。
- ・インドルピー建て債券の組み入れを高めとし、債券種類別では国債のほか、財務基盤が優良だと考える政府機関債等や事業債も組み入れて運用します。

### <マネー・マーケット・マザーファンド>

#### ◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

#### ◎今後の運用方針

- ・コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年9月20日～2018年3月19日)

項 目	第66期～第71期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	円 65 (20) (43) ( 2 )	% 0.573 (0.172) (0.380) (0.021)	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数) ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価 ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用 ( 監 査 費 用 )	0 ( 0 )	0.002 (0.002)	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	65	0.575	
作成期中の平均基準価額は、11,389円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2017年9月20日～2018年3月19日)

## 投資信託証券

銘 柄		第66期～第71期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	千口	千円	千口	千円	
アムンディ・インディア・ボンド・ファンド-12Jクラス	3	33,370	73	794,040	

(注) 金額は受渡代金。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第66期～第71期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
マネー・マーケット・マザーファンド		—	—	589	600

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年9月20日～2018年3月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2017年9月20日～2018年3月19日)

作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	作成期末残高(元本)	取引の理由
百万円 700	百万円 —	百万円 700	百万円 —	当初設定時における取得とその処分

## ○組入資産の明細

(2018年3月19日現在)

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第65期末	第71期末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		千口	千口	千円	%
アムンディ・インディア・ボンド・ファンドーI 2 Jクラス		91	20	207,069	99.6
合 計		91	20	207,069	99.6

(注) 比率はN a v i o インド債券ファンドの純資産総額に対する比率。

## 親投資信託残高

銘	柄	第65期末	第71期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
マネー・マーケット・マザーファンド		885	296	301

## ○投資信託財産の構成

(2018年3月19日現在)

項 目	第71期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 207,069	% 97.0
マネー・マーケット・マザーファンド	301	0.1
コール・ローン等、その他	6,190	2.9
投資信託財産総額	213,560	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末
	2017年10月18日現在	2017年11月20日現在	2017年12月18日現在	2018年1月18日現在	2018年2月19日現在	2018年3月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	662,673,822	426,856,093	198,310,719	203,296,642	201,884,437	213,560,265
コール・ローン等	29,395,938	125,059,263	5,589,774	5,312,642	6,996,272	6,188,864
投資信託受益証券(評価額)	630,376,024	300,894,970	191,819,085	197,682,141	194,586,306	207,069,542
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	901,860	901,860	901,860	301,859	301,859	301,859
未収入金	2,000,000	—	—	—	—	—
(B) 負債	5,316,460	121,323,165	3,054,766	1,328,915	1,568,008	5,700,901
未払金	—	—	—	—	—	4,270,000
未払収益分配金	2,855,896	1,338,130	842,193	884,582	923,188	979,028
未払解約金	1,683,653	119,420,403	2,019,886	242,213	431,706	264,181
未払信託報酬	774,764	562,901	192,161	201,574	212,533	187,179
未払利息	44	207	9	8	10	12
その他未払費用	2,103	1,524	517	538	571	501
(C) 純資産総額(A-B)	657,357,362	305,532,928	195,255,953	201,967,727	200,316,429	207,859,364
元本	571,179,271	267,626,027	168,438,638	176,916,425	184,637,713	195,805,778
次期繰越損益金	86,178,091	37,906,901	26,817,315	25,051,302	15,678,716	12,053,586
(D) 受益権総口数	571,179,271口	267,626,027口	168,438,638口	176,916,425口	184,637,713口	195,805,778口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,509円	11,416円	11,592円	11,416円	10,849円	10,616円

## ○損益の状況

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2017年9月20日～ 2017年10月18日	2017年10月19日～ 2017年11月20日	2017年11月21日～ 2017年12月18日	2017年12月19日～ 2018年1月18日	2018年1月19日～ 2018年2月19日	2018年2月20日～ 2018年3月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	3,597,929	1,715,219	1,030,051	1,105,967	1,181,977	1,195,880
受取配当金	3,599,444	1,716,417	1,030,742	1,106,154	1,182,216	1,196,129
受取利息	27	—	4	—	—	—
支払利息	△ 1,542	△ 1,198	△ 695	△ 187	△ 239	△ 249
(B) 有価証券売買損益	△ 4,225,349	△ 2,322,202	2,909,533	△ 3,161,781	△ 10,359,941	△ 4,521,054
売買益	2,672,940	1,785,266	3,510,113	3,359	75,723	5,689
売買損	△ 6,898,289	△ 4,107,468	△ 600,580	△ 3,165,140	△ 10,435,664	△ 4,526,743
(C) 信託報酬等	△ 776,867	△ 564,425	△ 192,678	△ 202,112	△ 213,104	△ 187,680
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,404,287	△ 1,171,408	3,746,906	△ 2,257,926	△ 9,391,068	△ 3,512,854
(E) 前期繰越損益金	62,186,661	26,822,897	14,884,676	17,580,136	14,162,133	3,841,855
(F) 追加信託差損益金	28,251,613	13,593,542	9,027,926	10,613,674	11,830,839	12,703,613
(配当等相当額)	( 62,218,395)	( 29,823,229)	( 19,743,151)	( 22,897,293)	( 26,044,843)	( 29,710,331)
(売買損益相当額)	(△ 33,966,782)	(△ 16,229,687)	(△ 10,715,225)	(△ 12,283,619)	(△ 14,214,004)	(△ 17,006,718)
(G) 計(D+E+F)	89,033,987	39,245,031	27,659,508	25,935,884	16,601,904	13,032,614
(H) 収益分配金	△ 2,855,896	△ 1,338,130	△ 842,193	△ 884,582	△ 923,188	△ 979,028
次期繰越損益金(G+H)	86,178,091	37,906,901	26,817,315	25,051,302	15,678,716	12,053,586
追加信託差損益金	28,251,613	13,593,542	9,027,926	10,613,674	11,830,839	12,703,613
(配当等相当額)	( 62,218,395)	( 29,823,229)	( 19,743,151)	( 22,897,293)	( 26,044,843)	( 29,710,331)
(売買損益相当額)	(△ 33,966,782)	(△ 16,229,687)	(△ 10,715,225)	(△ 12,283,619)	(△ 14,214,004)	(△ 17,006,718)
分配準備積立金	120,929,457	55,809,134	34,303,910	33,919,673	33,318,111	33,295,142
繰越損益金	△ 63,002,979	△ 31,495,775	△ 16,514,521	△ 19,482,045	△ 29,470,234	△ 33,945,169

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

- ①作成期首(前作成期末)元本額 871,395,989円  
 作成期中追加設定元本額 53,256,724円  
 作成期中一部解約元本額 728,846,935円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0616円です。

## ②分配金の計算過程

項 目	2017年9月20日～ 2017年10月18日	2017年10月19日～ 2017年11月20日	2017年11月21日～ 2017年12月18日	2017年12月19日～ 2018年1月18日	2018年1月19日～ 2018年2月19日	2018年2月20日～ 2018年3月19日
費用控除後の配当等収益額	2,821,062円	1,150,794円	979,666円	903,855円	968,873円	1,008,200円
費用控除後・繰越欠損金繰戻後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	62,218,395円	29,823,229円	19,743,151円	22,897,293円	26,044,843円	29,710,331円
分配準備積立金額	120,964,291円	55,996,470円	34,166,437円	33,900,400円	33,272,426円	33,265,970円
当ファンドの分配対象収益額	186,003,748円	86,970,493円	54,889,254円	57,701,548円	60,286,142円	63,984,501円
1万円当たり収益分配対象額	3,256円	3,249円	3,258円	3,261円	3,265円	3,267円
1万円当たり分配金額	50円	50円	50円	50円	50円	50円
収益分配金金額	2,855,896円	1,338,130円	842,193円	884,582円	923,188円	979,028円

## ○分配金のお知らせ

	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
1 万口当たり分配金（税込み）	50円	50円	50円	50円	50円	50円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

### 【お 知 ら せ】

- ①信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める（分散型に分類）ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2017年12月19日)
- ②当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。  
(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)  
(2018年1月1日)
- ③2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

## ○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2018年3月19日現在)

## &lt;マネー・マーケット・マザーファンド&gt;

下記は、マネー・マーケット・マザーファンド全体(1,256,028千口)の内容です。

## 国内その他有価証券

区 分	第71期末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,199,999	% 93.8

(注) 比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

<参考>投資する投資信託証券およびその概要

<b>ファンド名</b>	アムンディ・インディア・ボンド・ファンドーI 2 Jクラス
<b>運用方針</b>	主としてインドの現地通貨建て債券等に投資することにより安定した収益の確保および信託財産の成長をめざします。米ドル建て資産に投資した場合には、原則として実質インドルピー建てとなるように為替取引を行います。
<b>主要運用対象</b>	インドの現地通貨建て債券および短期金融商品、インドを本拠地とする、もしくは同国を主な事業拠点とする発行体が発行する米ドル建て債券、米国債、米ドル建て国際機関債および短期金融商品等
<b>主な組入制限</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同一発行体が発行する社債および短期金融商品への投資比率は、純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・ 一銘柄あたりの投資比率は、発行残高の10%以下とします。</li> <li>・ デリバティブの利用はヘッジ目的に限定します。</li> <li>・ 純資産総額の50%以上を、インドを本拠地とする、もしくは同国を主な事業拠点とする発行体が発行する債券または短期金融商品に投資するものとします。</li> </ul>
<b>決算日</b>	原則として、毎年12月31日
<b>分配方針</b>	原則として、毎月最終営業日に経費控除後の利子収益および売買益等から分配を行う方針です。



損益計算書、投資家持分純資産、投資有価証券明細表はAMUNDI PREMIA-AMUNDI INDIAN BOND FUND FINANCIAL STATEMENTS 31 December 2016版から抜粋して作成しています。

なお、開示情報につきましては、クラス分けされたものがないため、アムンディ・インディア・ボンド・ファンドで掲載しています。

**(1) 損益計算書 (STATEMENT OF TOTAL RETURN)**  
**アムンディ・インディア・ボンド・ファンド**  
 (2016年12月31日終了年度)

米ドル

<b>収入</b>	
金利収入	140
<b>控除：費用</b>	
監査費用	11,480
カストディアン費用	8,954
運用報酬	156,475
助言費用	5,312
登録費用	6,410
信託費用	36,000
取引費用	330
その他費用	10,010
	234,971
<b>純支出</b>	(234,831)
<b>投資収益</b>	
実現損益	2,043,424
外国為替先渡取引実現損益	351,437
先物取引実現損益	21,512
外国為替取引実現損益	(47,635)
	2,368,738
<b>税引き前損益</b>	2,133,907
<b>控除：所得税</b>	(98,767)
<b>税引き後配当前収益</b>	2,035,140

(2) 投資家持分純資産  
 アムンディ・インディア・ボンド・ファンド  
 (2016年12月31日終了年度)

	米ドル
決算期初における投資家持分純資産	27,320,538
オペレーション	
オペレーションにより変化した投資家持分純資産	2,035,140
投資行動による投資家持分純資産の増減	
設定	4,846,544
解約	(7,186,116)
設定解約による投資家持分純資産の増減	(2,339,572)
分配金額	(1,080,147)
投資家持分純資産の増加/(減少)合計額	(1,384,579)
決算期末における投資家持分純資産	25,935,959

(3) 投資有価証券明細表

アムンディ・インディア・ボンド・ファンド

(2016年12月31日現在)

業種別	保有額面	時価評価	投資家持分 純資産対比
		米ドル	%
<b>時価評価債券</b>			
<b>銀行</b>			
Asian Development Bank Series GMTN 1.125% 05/06/2018	1,500,000	1,496,483	5.77
Asian Development Bank Series GMTN 1.875% 18/02/2022	2,000,000	1,967,240	7.59
HDFC Bank Limited EMTN REG 3% 06/03/2018	600,000	604,464	2.33
ICICI Bank Limited/Dubai Series GMTN REG 3.125% 12/08/2020	500,000	499,477	1.92
		<u>4,567,664</u>	<u>17.61</u>
<b>電力</b>			
Adani Transmission Limited Series 4% 03/08/2026	800,000	757,524	2.92
<b>電気事業</b>			
Nuclear Power Corporation Series XXXA 8.14% 25/03/2026	150,000,000	2,344,018	9.04
<b>エネルギー</b>			
Reliance Holding USA Incorporation 5.4% 14/02/2022	500,000	540,435	2.08
<b>金融</b>			
Power Finance Corporation Series 125 8.65% 28/12/2024	100,000,000	1,571,165	6.06
<b>食品</b>			
Food Corporation of India Series 6 9.95% 07/03/2022	100,000,000	1,644,114	6.34
<b>政府</b>			
Government of India 7.28% 03/06/2019	100,000,000	1,502,726	5.79
Government of India 8.12% 10/12/2020	50,000,000	776,794	3.00
Government of India 8.15% 24/11/2026	150,000,000	2,413,161	9.30
Government of India 8.19% 16/01/2020	100,000,000	1,540,555	5.94
Government of India 8.28% 21/09/2027	50,000,000	811,600	3.13
		<u>7,044,836</u>	<u>27.16</u>
<b>石油ガス</b>			
Indian Oil Corporation Ltd EMTN 5.75% 01/08/2023	200,000	219,864	0.85
Reliance Industries Ltd 4.125% 28/01/2025	1,200,000	1,195,770	4.61
		<u>1,415,634</u>	<u>5.46</u>
<b>公益</b>			
Power Grid Corporation of India 3.875% 17/01/2023	500,000	501,897	1.94
Power Grid Corporation of India Series C 8.2% 23/01/2025	100,000,000	1,533,653	5.91
		<u>2,035,550</u>	<u>7.85</u>
未収経過利息		470,853	1.82
<b>投資資産</b>		22,391,793	86.34
<b>その他純資産</b>		3,544,166	13.66
<b>投資家持分純資産</b>		<u>25,935,959</u>	<u>100.00</u>

## マネー・マーケット・マザーファンド

### 《第26期》決算日2017年11月20日

[計算期間：2017年5月23日～2017年11月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、11月20日に第26期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第26期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
22期(2015年11月20日)	10,185	0.0	91.2	—	27,834
23期(2016年5月20日)	10,183	△0.0	39.0	—	5,562
24期(2016年11月21日)	10,184	0.0	24.4	—	4,420
25期(2017年5月22日)	10,184	0.0	—	—	1,681
26期(2017年11月20日)	10,184	0.0	—	—	1,266

(注) 当ファンドは主として短期債券、コール・ローンなどによる運用を行い、安定的な収益の確保をめざすファンドであり、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率
(期首) 2017年5月22日	10,184	—	—	—
5月末	10,184	0.0	—	—
6月末	10,184	0.0	—	—
7月末	10,184	0.0	—	—
8月末	10,184	0.0	—	—
9月末	10,184	0.0	—	—
10月末	10,184	0.0	—	—
(期末) 2017年11月20日	10,184	0.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

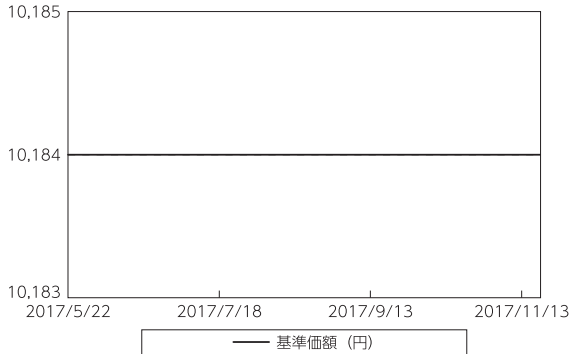
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



## ●投資環境について

## ◎国内短期金融市場

- ・当期の短期金融市場を見ると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）は、マイナス金利の適用以降であることから、マイナス圏で推移しました。2017年11月20日のコール・レートは-0.047%となりました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は横ばいとなりました。

## ○今後の運用方針

## ◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われれます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

## ◎今後の運用方針

- ・コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2017年5月23日～2017年11月20日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2017年5月23日～2017年11月20日)

## その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 162,499,934	千円 162,899,937

(注) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年5月23日～2017年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2017年11月20日現在)

## 国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,199,999	% 94.7

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

## ○投資信託財産の構成

(2017年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 1,199,999	% 94.4
コール・ローン等、その他	71,624	5.6
投資信託財産総額	1,271,623	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年11月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,271,623,466
コール・ローン等	71,623,500
其他有価証券(評価額)	1,199,999,966
(B) 負債	5,066,562
未払解約金	5,066,444
未払利息	118
(C) 純資産総額(A-B)	1,266,556,904
元本	1,243,696,990
次期繰越損益金	22,859,914
(D) 受益権総口数	1,243,696,990口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,184円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 1,651,473,732円  
 期中追加設定元本額 203,575,952円  
 期中一部解約元本額 611,352,694円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0184円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ D C金利連動アロケーション型バランスファンド	313,747,092円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド(毎月決算型)	5,226,135円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	8,898,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	1,048,688円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	62,265円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	31,213,655円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	94,134,350円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>(毎月分配型)	635,856円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	143,999,990円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース>(毎月分配型)	89,620円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>(毎月分配型)	1,033,322円
ブラデスコ ブラジル成長株オープン・マネーボール・ファンド	2,383,743円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	212,322円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	26,506,400円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(毎月分配型)	2,272,200円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	15,211,722円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	457,302円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	358,088円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	2,100,667円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,386,590円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	344,406円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	6,013,964円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	9,071,898円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	2,016,707円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	1,970,066円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	43,682,881円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	1,513,806円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース>(毎月分配型)	407,171円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	75,631,547円

## ○損益の状況 (2017年5月23日~2017年11月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 11,420
受取利息	3,609
支払利息	△ 15,029
(B) 当期損益金(A)	△ 11,420
(C) 前期繰越損益金	30,374,272
(D) 追加信託差損益金	3,745,720
(E) 解約差損益金	△11,248,658
(F) 計(B+C+D+E)	22,859,914
次期繰越損益金(F)	22,859,914

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	1,364,852円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	600,566円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,647,957円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	1,979,971円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	140,355円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	1,008,013円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム (毎月分配型)	31,208,972円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	6,336,371円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	5,622,977円
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,836円
三菱UFJ 米国リートファンドB<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98,368円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	12,561,714円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	69,931円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	158,381円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	20,660円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	40,278円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	955,887円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1,559,264円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	4,881,309円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19,658円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,828,976円
PIMCO ニューワールドインカム分散コース<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	12,234,366円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	348,598円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9,834,580円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	13,128,307円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	3,730,759円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	14,819,878円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	3,123,514円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	6,722,976円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	24,184,985円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	3,737,703円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	4,117,720円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	686,803円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	961,645円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	608,110円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	243,113円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	1,809,102円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	38,413,663円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	979,536円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	8,473,583円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8,859,081円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	2,464,335円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	983円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	983円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	5,920,244円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (毎月分配型)	9,387,547円



三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド2014	256,356円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8,124,755円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (毎月分配型)	8,478,079円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	8,067,104円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	1,551,577円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	20,075,917円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	25,537,767円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	16,492,587円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	3,165,280円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	128,636円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	79,540円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	1,375,000円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	1,071,396円
マルチストラテジー・ファンド (ラップ向け)	491,015円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	564,702円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
スマート・プロテクター90 (限定追加型) 2016-12	6,313,826円
米国政策テーマ株式オープン (為替ヘッジあり)	412,412円
米国政策テーマ株式オープン (為替ヘッジなし)	1,188,139円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	256,285円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	305,382円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	982円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (年2回決算型)	982円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	982円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (年2回決算型)	982円
Navio インド債券ファンド	885,566円
Navio マネーボールファンド	1,853,235円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	11,293,333円
マネーボールファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	9,991,647円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース (為替ヘッジなし)	10,766,608円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース (為替ヘッジあり)	21,620,196円
合計	1,243,696,990円